



第23期（令和4年度） 通常総会

日時：令和4年8月20日（土）14:00～

会場：新潟県民会館 2F 第1会議室

特定非営利活動法人まちづくり学校

第 23 期（令和 4 年度）通常総会 議事次第

日時：令和 4 年 8 月 20 日（土）14:00～15:00

会場：新潟県民会館 2F 第 1 会議室

新潟市中央区一番堀通町 3-13

14:00 開 会

1. あいさつ
2. 議長および議事録署名人の選出
3. 議 事
 - 1) 【報告事項】第 22 期（令和 3 年度）事業報告および収支決算について
 - 2) 【報告事項】第 23 期（令和 4 年度）事業方針および活動予算について
 - 3) 【報告事項】理事の選任について
4. 議長解任

15:00 閉 会（予定）

議題 1：報告事項

第 22 期（令和 3 年度）事業報告および収支決算

第 23 期（令和 4 年度）第 2 回理事会（7 月 20 日開催）で承認

第 22 期（令和 3 年度）事業の成果と課題

〈第 22 期（令和 3 年度）の事業方針〉

事業方針：コロナ禍にあっても着実に社会のニーズに応えられる事業を展開させる

1. まちづくりプレイヤー育成のさらなる充実を図る。
2. オンラインの有用性を活かし、全国にまちづくり活動の場を広げていく。
3. 現在行っている自主事業を充実させると共に、新規事業立ち上げの可能性を探る。

経営方針：一人一人の個性や能力を生かした経営環境を整える

1. 積極的に新たな人材を発掘・登用し、専門性を高めた経営体制の変革を行う。
2. まちづくり学校の強みを引き出し、内外に向けたプロモーション戦略を具体化する。
3. みんなが安心して働ける環境をつくる。

コロナと共生するまちづくり学校らしい取り組みを始めました。

新型コロナは2年目に入っても変異を続けながら衰えを見せることなく、世界中に蔓延したままの状態となっています。しかし昨年と違うのはワクチンの投与が進んだことに加え、何でもかんでも自粛をするというムードをいつまでも引きずっているわけにはいかないという機運が社会全体の中で芽生えてきて、感染症対策をしっかり行った上で、通常の業務をこなしていく対面型のプログラムが少しずつ復活してきました。

具体的には令和3年度で最も大きな受託事業であった新潟市次期総合計画の策定に伴う一連のプログラム（全世代ワークショップ、全8区自治協ワークショップ、新潟市新規採用職員研修）はその典型であろうと考えます（学生ワークショップはオンライン開催）。

またその一方でオンラインプログラムの有効性や必要性はさらに高まってきており、私たちとしてもそうした運営技術の向上を図りつつ、私たちの持ち味を活かす事業企画を立案していく事が大切ではないかと考えました。

それを具現化させたのが第8期地域づくりコーディネーター養成講座です。この講座では4回中2回をオンラインで開催し、残る2回を対面形式で行いました。しかもコロナ対策の一環として、対面式の会場は2会場設けて受講生を分散させ、できるかぎり大勢が集まるリスクを軽減させました。これによってコロナ禍になる前の現場密着型を謳っていた養成講座の良さを取り戻すことができました。



メダカくらぶ
まちスク

まちづくり学校 正会員無料
非正会員の方：500円

スタートは、オンラインで開催します！

4月8日(金) 大滝聡

4月22日(金) 和田一良

4月28日(木) 山賀昌子

お問い合わせは、下記までお気軽に。お待ちしております。

NPO法人まちづくり学校
〒950-2002 新潟市西區青山5丁目8-22
TEL: 025-201-9320 FAX: 025-201-9321
info@machikou.com
http://www.machikou.com

とはいうものの、まだまだコロナ禍の影響は受けており、受託していた事業が感染拡大に伴って中止に追い込まれたりするケースもいくつかありました。こういったことは今後も出る可能性があることから、やはり自主事業のメニューを拡大すると共に、内容の充実を図る必要がありました。

自主事業としてはブランイガタの他に、起業ゼミ、グラレコ講座等を行っていますが、今年度からは新たに「まちづくりのプレイヤーとコーディネーターを育てる、まちづくりスクール（通称：まちスク）」を連続開催することにしました。

これは事業推進部（メダカくらぶ）の創設に合わせて、多種多様なメンバーがその都度独自のテーマを掲げて講師を務めるオンライン研修です。まだまだスタートしたばかりのプログラムではありますが、まちづくりプレイヤーを始めとする様々な人材育成につなげるきっかけを作ったと考えています。

創立以来の組織大変革期になりました！

今年度の経営に関していえば、何とんでも経営方針に沿って組織を大幅に改編したということが挙げられます。

創立以来、まちづくり学校の組織体制は20名前後の理事が事業を遂行する運営委員として活動を行い、数名の事務局が活動をサポートする体制を執ってきました。

しかし理事の人数が多いと機動性が損なわれたり、決断するための合意を得ることが難しくなります。そこで私たちは、①個性や能力を活かした環境をつくり、次世代の育成と全体最適を図る②ニーズに即した事業展開を目指す③迅速な意思決定を図るという3つを目的に、従来の組織体制を見直すことにしました。

まずは経営と事業遂行の両方を担ってきた運営委員を、経営を担う「理事会」と事業を遂行する「事業推進部（通称：メダカくらぶ）」に分け、且つ組織運営を円滑に行う仕組みとして、理事会の三役、事業推進部の三役、事務局による「運営会議」を設置しました。

こうした組織改編によりそれぞれの役割が明確になり、適材適所に人が配置される形になりました。しかしながらまだまだ大きな変革に戸惑いがあることも否めなかったため、この組織体制で目指す中長期ビジョンを作成し、それを共有する過程において様々な不安や疑問を取り除いていきたいと考えています。

またそれに伴ってまちづくり学校のパンフレットのリニューアルを始め、経営方針にも挙げた戦略的なプロモーションは次年度以降に展開させていこうと考えています。

第 22 期（令和 3 年度）運営に関する報告（令和 3 年 7 月 1 日～令和 4 年 6 月 30 日）

■ 役員体制 理事 8 名 監事 2 名 ※令和 4 年 6 月 30 日現在

（令和 3 年 7 月 1 日 から 令和 4 年 6 月 30 日まで）

代表理事	大滝 聡（村上市）	（有）オム・クリエイション
代表理事	長谷川敏栄（柏崎市）	ライブデザイン（株）一級建築士事務所 ※令和 3 年 11 月 10 日より代表
副代表理事	五十嵐玲子（加茂市）	※令和 3 年 11 月 10 日就任、同日より副代表理事
専務理事	佐野 智香（燕市）	（株）カントリー・ラボ ※令和 3 年 11 月 10 日より専務理事
理事	池井 豊（南蒲原郡田上町）	グローバルデザイン事務所イケイ
理事	金子 洋二（新潟市秋葉区）	スタジオ・ファイル／大正大学
理事	田邊 寛子（東京都品川区）	（有）田辺コンサルティンググループ ※令和 3 年 11 月 10 日就任
理事	和田 一良（新潟市東区）	編集工房わらく ※令和 4 年 2 月 1 日就任／事業推進部部長
監事	中村 昇（新潟市西蒲区）	
監事	宮崎 道名（神奈川県伊勢原市）	（株）カントリー・ラボ

（令和 3 年 7 月 1 日 から 令和 3 年 11 月 10 日まで）

理事	荒井 順也（三条市）	※令和 3 年 11 月 10 日より事業推進部コーディネーター
理事	伊藤 明世（新潟市西区）	P's box ※令和 3 年 11 月 10 日より事業推進部コーディネーター
理事	江川 功（東蒲原郡阿賀町）	馬茶屋
理事	榎本 淳（長岡市）	※令和 3 年 11 月 10 日より事業推進部コーディネーター
理事	丸藤 文子（新潟市江南区）	※令和 3 年 11 月 10 日より事業推進部部長／コーディネーター
理事	坂本 裕一（新潟市西区）	※令和 3 年 11 月 10 日より事業推進部コーディネーター
理事	知野 孝子（新潟市中央区）	CHINO・PLANNING ※令和 3 年 11 月 10 日より事業推進部コーディネーター
理事	中村 美香（新潟市西区）	（有）ミカユニバーサルデザインオフィス
理事	成田 倫史（新潟市南区）	※令和 3 年 11 月 10 日より事業推進部コーディネーター
理事	堀 昌子（新潟市江南区）	つなぎや ※令和 3 年 11 月 10 日より事業推進部コーディネーター
理事	山賀 昌子（新潟市中央区）	NPO 法人まちラボ ※令和 3 年 11 月 10 日より事業推進部部長／コーディネーター
理事	横尾 文子（新潟市中央区）	ふみ編集室 ※令和 3 年 11 月 10 日より事業推進部コーディネーター
理事	渡邊 彩（新潟市秋葉区）	新潟中央短期大学／NPO 法人はぐハグ
		※令和 3 年 11 月 10 日より事業推進部コーディネーター

■事務局体制

事務局長	佐野 智香〈令和3年7月1日～令和4年6月30日〉※専務理事兼務
職員（会計）	石本ゆきい〈令和3年7月1日～令和4年6月30日〉
職員（事務）	野澤 葉子〈令和3年7月1日～令和4年6月30日〉

■会員数（令和4年6月30日現在）

会員種別		人数		前年からの増減の内訳	
		21 期	22 期		
正会員		85 名	87 名	+2	
<内訳>	個人	77 名	81 名	+4	入会 6 名、 情報会員へ変更 2 名、
	学生	7 名	5 名	-2	入会 1 名、 情報会員へ変更 2 名、退会 1 名
	団体	1 団体	1 団体	0	
情報会員		58 名	70 名	+12	入会 8 名、 正会員から 2 名、学生から 2 名
合計		143 名	157 名	+14 名	

■総会の開催状況

第 22 期（令和 3 年度）通常総会

日時：令和 3 年 8 月 21 日（土）13：00～13：50

会場：まちづくり学校事務局（オンライン会議システムとの併用）

出席：正会員 57 名

※うち、会場出席者 6 名、オンライン 19 名、委任状出席者数 13 名、書面表決 19 名

議題：【報告事項】第 21 期（令和 2 年度）事業および収支決算について

【報告事項】第 22 期（令和 3 年度）事業計画および収支予算について

【報告事項】理事の選任について

【報告事項】監事の選任について

【審議事項】定款変更について

■理事会等、各会議の開催状況

第1回運営委員会

日時：令和3年7月20日（火）19：00～21：00

会場：まちづくり学校事務局（オンライン会議システムとの併用）

出席：18名　うち委任状提出：5名

議題：1）第21期（令和2年度）事業報告および収支決算について

2）第22期（令和3年度）事業方針および活動予算について

3）定款変更案について

4）通常総会の進め方について

5）総会後の催しについて

ほか、報告事項

第2回運営委員会

日時：令和3年7月29日（木）20：00～21：00

会場：オンライン

出席：19名　うち委任状提出：7名

議題：1）監事の選考について

2）その他：総会資料について

第3回運営委員会

日時：令和3年8月31日（火）19：00～20：30

会場：オンライン

出席：18名　うち委任状提出：5名

議題：1）第22期事業の現状と見込みについて

2）新体制移行に伴うスケジュールや定款変更の手続きについて

ほか、報告事項

第4回運営委員会

日時：令和3年9月27日（月）19：00～21：00

会場：オンライン

出席：17名　うち委任状提出：3名

議題：1）第22期の事業見込みおよび年間収支見込みについて

2）令和3年度年会費の納入について

3）マチダス代金未払い者への対応について

4）新体制移行のスケジュール進捗状況について

- 5) コーディネーターズ（仮）今後の進め方について
ほか、報告事項

第5回運営委員会

- 日時：令和3年10月19日（火）10：00～12：00
会場：オンライン
出席：15名 委任状提出：6名
議題：1) 第22期の事業見込みおよび年間収支見込みについて
2) 新体制移行のスケジュール進捗状況について
3) 新テキストの進捗状況について
4) 2021年末のイベント開催について
5) コーディネーターズ（仮）について
ほか、報告事項

第6回運営委員会 ※定款変更認証により「運営委員会」の名称は第6回まで、次回より会議名は「理事会」となります。

- 日時：令和3年11月10日（水）19：55～20：25
会場：オンライン
出席：16名 うち委任状提出：1名
議題：1) 事業推進部の協議結果について
2) 運営委員の辞任について
3) 2021年末のオンラインイベントについて

第7回理事会

- 日時：令和3年11月10日（水）20：30～20：40
会場：オンライン
出席：6名
議題：1) 理事の選任について
2) 代表理事と副代表理事の続投について
3) 専務理事の選任について

第8回理事会

- 日時：令和3年11月10日（水）20：45～21：00
会場：オンライン
出席：7名 うち委任状提出：1名
議題：1) 代表理事および副代表理事の選任について

第9回理事会

日時：令和3年11月30日（火）19：00～21：00

会場：オンライン

出席：7名　うち委任状提出：1名

議題：1）2021年末イベントについて

2）第22期の事業見込みおよび年間収支見込みについて

3）事業推進部の役割について

4）コーディネーターの登録手順について

5）会員MLに流す報告メール内容について

6）講師派遣の精算について

ほか、報告事項

第1回運営会議

日時：令和4年1月11日（火）19：00～21：00

会場：オンライン

出席：7名

議題：1）組織の考え方のすり合わせ

2）事業推進部をスタートさせるための必要な事柄について

第10回理事会

日時：令和4年1月25日（火）19：00～19：15

会場：オンライン

出席：7名　うち委任状提出：1名

議題：1）理事の選任について

第11回理事会

日時：令和4年2月21日（月）19：00～20：10

会場：オンライン

出席：8名

議題：1）事業復活支援金について

2）第22期の事業見込みおよび年間収支見込みについて

3）スタイルブック販売状況と今後の取り扱いについて

4）中長期の経営・事業戦略について

5) 部活動の取り扱いについて

6) 取材対応について

ほか、報告事項

第12回理事会

日時：令和4年3月25日（金）19：00～21：00

会場：オンライン

出席：7名　うち委任状提出：1名（オブザーバー：監事1名）

議題：1) 取材対応について

2) 第22期（令和3年度）年間収支見込みについて

3) 中長期の経営・事業戦略について

4) 部活動の取り扱いについて

ほか、報告事項

第13回理事会・第2回運営会議 合同会議

日時：令和4年6月1日（水）13：00～14：30

会場：オンライン

出席：10名　うち委任状提出：1名（オブザーバー：監事1名、職員1名）

議題：1) 中長期の経営・事業戦略について

2) 事業推進部の規約や各種規定について

3) 今後のスケジュールについて

第14回理事会

日時：令和4年6月15日（水）15：00～16：30

会場：オンライン

出席：8名　うち委任状提出：1名（オブザーバー：監事1名、職員1名）

議題：1) 中長期の経営・事業戦略について

2) 第22期（令和3年度）決算見込みおよび来期の見通しについて

3) 事務局体制について

4) 理事会の予定について

ほか、報告事項

第 22 期（令和 3 年度）事業に関する報告（令和 3 年 7 月 1 日～令和 4 年 6 月 30 日）

1. 特定非営利活動に係る事業

区分	事業名	分類	概要	実施場所	受益対象者の範囲	受益者数	実施期間	従事者の数
人材育成事業	グラレコ講座（オンライン）	自主	会議等の記録を文字、絵、図で可視化する手法を学ぶ講座の企画・運営	オンライン	全国の参加希望者	6名	2021.10.20	1名
	第8期起業ゼミ（オンライン併用）	自主	まちづくりを仕事にするスキルを学ぶ講座の企画・運営	オンラインおよびまちづくり学校事務局	全国の参加希望者	4名	2022.2.19～2022.3.13	2名
	階層別研修主任研修企画運営業務	委託	政策形成に必要な基礎知識と課題発見・解決能力の向上を図る	新発田市、新潟市東区・南区、見附市	新たに係長級に昇級した新潟県職員	120名	2021.5.27～2022.2.15	8名
	「第8期地域づくりコーディネーター養成講座」企画運営業務	委託	まちづくりコーディネーターの育成を行う講座の企画運営	新潟市中央区、西蒲区	全国の参加希望者	20名	2021.9.25～2021.11.6	7名
	秋田市まちづくりラボ講座業務	委託	多様な主体が長所を生かしてまちづくりを推進できる人材を育成する講座の企画運営	秋田県秋田市	秋田市の参加希望者	13名	2021/7/9～2022.2.28	2名
	新発田地域づくりコーディネーター育成事業マチヅクリスト	委託	まちづくりコーディネーターの育成を行う講座の企画運営	新発田市	下越地域の参加希望者	中止	中止	2名
	市民が主役のまちづくり推進事業業務	委託	市民が主体となってまちづくりを推進するために基本から実践を学ぶ講座を実施	福島県本宮市	本宮市の参加希望者	18名	2021.8.13～2022.3.28	2名
	村上地域健康なまちづくり事業運営業務	委託	福祉医療の視点からまちづくりを考える講座の企画運営	村上市	村上地域の医療従事者および参加希望者	20名	2021.9.14～2022.3.18	2名
	令和3年度観光ボランティアガイドスキルアップ動画制作支援	委託	まちあるきガイドを育成する講座の動画制作	新潟市中央区	新潟市内の観光ボランティアスキルの向上を希望する者	200名	2022.2.14～2022.3.25	1名
区分	事業名	分類	概要	実施場所	受益対象者の範囲	受益者数	実施期間	従事者の数
まちづくりの企画開発事業	ブランイガタ2021新潟ろうきんシニア倶楽部開催 企画運営業務	委託	会員相互の親睦を図るとともに県内の地域の魅力を感じ文化教養を身につける	南魚沼市、弥彦村、新潟市	新潟ろうきんシニア倶楽部	57名	2021.9.9～2022.5.12	4名
	相川上町防災ワークショップ企画運営業務	委託	佐渡市相川の上町地域での防災ま資源を磨き地域財として活用するワークショップ	佐渡市相川	佐渡市相川上町地域の住民	42名	2021.7.21～2022.3.17	1名
	県央地域運動習慣定着パッケージ事業	委託	県央地域の住民が日常的にウォーキング等運動習慣を身につけるための企画運営	加茂市、三条市	県央地域の住民	20名	2021.8.1～2022.2.28	2名
	地域づくり活動スタートアップ支援事業業務@見附市	委託	見附市初のコミュニティ組織「葛巻地区まちづくり協議会」のまちづくり計画	見附市	見附市葛巻地区の住民	20名	2021.6.17～2022.3.31	2名
	地域づくり活動スタートアップ支援事業@佐渡市	委託	住民主体の地域づくりと合意形成に向けた話し合いの場の企画運営	佐渡市小木	佐渡市小木の住民	34名	2021.6.23～2022.3.18	1名
	秋葉区文化遺産情報発信事業 区民ワークショップ企画運営業務	委託	文化遺産等を再発見、理解し、魅力を発信できる人材を育成する	新潟市秋葉区	秋葉区在住の参加希望者	20名	2021.7.14～2022.3.31	1名
	新潟市地域コミュニティ協議会育成モデル事業企画運営業務	委託	持続可能な地域づくりのためコミ協の活動・体制の見直し作業のコーディネート	新潟市の全区	新潟市民	80名	2021.7.1～2022.3.31	6名
	次期総合計画策定に伴うワークショップ企画運営事業	委託	新潟市の「いから未来ビジョン」に続く計画策定のため対象別ワークショップの運営	新潟市の全区	全世代の新潟市民、学生、自治協委員、市職員	390名	2021.8.24～2022.1.21	22名
	旧新潟駅前通り社会実験支援事業	委託	居心地が良く歩きたくる旧新潟駅前を目指した道路の利活用実験	新潟市中央区	新潟市民	300名	2021.9.6～2021.12.7	2名
	富山県中山間地域『話し合い』促進事業	委託	地域の課題解決など地域活性化に向けた話し合いを促すための企画と運営	富山県富山市、砺波市、南砺市、氷見市、黒部市ほか	各地の協議会、自治振興会委員および住民	150名	2021.5.28～2021.12.17	2名

区分	事業名	分類	概要	実施場所	受益対象者の範囲	受益者数	実施期間	従事者の数
調査研究	秋葉区幸福度調査データ入力基礎集計業務	委託	秋葉区の暮らしやすさに関する意識調査のデータ集計	新潟市秋葉区	秋葉区の住民	770名	2021.10.1～2021.10.31	2名
区分	事業名	分類	概要	実施場所	受益対象者の範囲	受益者数	実施期間	従事者の数
ネットワーク形成	プランイガタ2021	自主	県内各地のまちあるき開催	新潟市秋葉区、西区(内野、青山)、西蒲区、十日町市	新潟県内の参加希望者	90名	2021.5.8～2021.10.10	4名
	現場に効く！まちづくりスクールオンライン	自主	コーディネート事例紹介	オンライン	全国の参加希望者	20名	2021.8.21	1名
	年末まちづくりわいわい談議2021	自主	対談と事例紹介	新潟市中央区	全国の参加希望者	14名	2021.12.11	1名
区分	事業名	分類	概要	実施場所	受益対象者の範囲	受益者数	実施期間	従事者の数
情報発信・出版	新潟大学視察受け入れ	自主	2000年頃の県内のまちづくり・市民活動の調査	まちづくり学校事務局	新潟大学教育学部前田ゼミ学生	10名	随時	3名
	書籍販売(マチダス)	自主	まちづくりの現場で使えるノウハウを詰め込んだテキスト	オンライン	全国の購入希望者	117冊	随時	適宜
	書籍販売(スタイルブック)	自主	まちづくりの種を見つける目を育てるまちあるき本	オンライン	全国の購入希望者	47冊	随時	適宜
	デジタル読本(マチダス ぶらす！)	自主	メディアプラットホームnote上での配信方テキスト	オンライン	全国の購入希望者	29冊	2021.11.15～2022.3.31	5名
	ウェブサイト・facebook等による情報発信	自主	活動報告やお知らせを掲載	オンライン	全国の閲覧者	適宜	随時	適宜
区分	事業名	分類	概要	実施場所	受益対象者の範囲	受益者数	実施期間	従事者の数
講師派遣事業	富山県地域づくりコーディネーター研修	講師派遣	富山県職員のためのコーディネーター講座	新潟市西区	富山県中山間地域対策課の職員	3名	2021.5.14	1名
	県民参加型企画力レベルアップ研修	講師派遣	参加型事業の企画づくりやワークショップを学ぶ講座講師	新潟市西区	新潟県農地部の職員	13名	2021.10.28～2021.10.29	2名
	旧新潟駅前通りリーダー会議 ファシリテーター派遣(2回)	講師派遣	居心地が良く歩きやすくなる旧新潟駅前を目指した道路の利活用実験にむけた会議	新潟市中央区	新潟市まちづくり推進課	30名	2021.7.9	4名
	HOBBYおおがた(2回)	講師派遣	設立から20年以上経過した会の運営コンサルティングと総会での講演	上越市	当該団体の会員	20名	2021.7.8～2022.3.16	1名
	活動強化のためのワークショップ企画運営業務	講師派遣	黒川地区民生委員の活動強化のためのワークショップの企画運営および講師	胎内市	黒川地区民生委員	15名	2021.12.7	1名
	牧野みらい会議	講師派遣	地域組織における小規模多機能自治を学ぶ研修会講師	富山県高岡市	高岡市牧野校下連合自治会	30名	2021.12.12	1名
	秋田市基礎から学ぶ市民協働研修	講師派遣	秋田市職員のための市民協働の動画研修講師	秋田県秋田市	秋田市職員	57名	2022.1.11～2022.2.10	1名
	にいがた2kmのあり方を考えるクリエイションイベント・ファシリテーター派遣業務	講師派遣	にいがた2kmのあり方を考えるオンラインイベントの記録FG派遣業務	新潟市中央区	全国の閲覧者	100名	2022.2.4	1名
	佐渡地域みんなで支える地域医療推進事業連続講座	講師派遣	福祉医療の視点からまちづくりを考える講座の企画運営	佐渡市	佐渡地域の医療従事者および参加希望者	20名	2022.2.17	1名

2. その他の事業：なし

＜第22期＞ 令和3年度 活動計算書

自 令和3年7月1日 至 令和4年6月30日

特定非営利活動法人 まちづくり学校

科 目 ・ 摘 要		金 額 (円)		
I 経常収益				
1. 受取会費	正会員年会費	473,000		
	情報会員会費	0	473,000	
2. 受取寄付金		42,000	42,000	
3. 事業収益	(1)人材育成	9,755,800		
	(2)企画・開発事業	14,668,544		
	(3)調査事業	99,000		
	(4)ネットワーク事業	103,100		
	(5)情報発信・出版事業	387,500		
	(6)講師派遣事業	1,096,693		
	(7)その他事業	0	26,110,637	
4. その他収益	受取利息	37		
	雑収益	611,979	612,016	
経常収益計				27,237,653
II 経常費用				
1. 事業費				
(1) 人件費	給料手当	0		
	法定福利費	0		
	人件費計	0		
(2) その他経費	仕入	162,500		
	支払報酬	12,950,272		
	印刷製本費	261,650		
	会議費	61,994		
	旅費交通費	1,899,455		
	通信運搬費	64,102		
	消耗品費	293,509		
	賃借料	50,738		
	広告宣伝費	4,400		
	接待交際費	3,916		
	保険料	7,590		
	租税公課	8,600		
	支払手数料	45,488		
	外注費	827,850		
	雑費	185,150		
	その他経費計	16,827,214		
事業費計			16,827,214	
2. 管理費				
(1) 人件費	給料手当	3,909,350		
	法定福利費	308,070		
	福利厚生費	14,218		
	人件費計	4,231,638		
(2) その他経費	支払寄付金	0		
	支払報酬	275,274		
	印刷製本費	35,373		
	会議費	15,342		
	旅費交通費	251,732		
	通信運搬具	213,177		
	消耗品費	130,891		
	修繕費	652,300		
	水道光熱費	224,806		
	地代家賃	426,000		
	賃借料	316,224		
	広告宣伝費	10,480		
	接待交際費	21,000		
	新聞図書費	15,840		
	減価償却費	204,080		
	保険料	86,621		
	研修費	3,220		
	諸会費	17,500		
	リース料	9,625		
	租税公課	2,200		
	支払手数料	15,705		
	雑費	435,836		
	消費税	1,177,600		
	その他経費計	4,540,826		
管理費計			8,772,464	
経常費用計				25,599,678
当期経常増減額				1,637,975
III 経常外収益				
経常外収益計				0
IV 経常外費用				
経常外費用計				0
税引前当期正味財産増減額				1,637,975
法人税、住民税及び事業税				79,400
当期正味財産増減額				1,558,575
前期繰越正味財産額				6,054,194
次期繰越正味財産額				7,612,769

《第22期》 令和3年度 活動計算書 (前期比)

自 令和3年7月1日 至 令和4年6月30日

特定非営利活動法人 まちづくり学校

科 目 ・ 摘 要		当 期	前 期	増△減
Ⅰ 経常収益				
1. 受取会費		473,000	459,000	14,000
2. 受取寄付金		42,000	152,500	△ 110,500
3. 事業収益				
(1)人材育成事業		9,755,800	8,499,400	1,256,400
(2)企画・開発事業		14,668,544	5,167,800	9,500,744
(3)調査事業		99,000	481,800	△ 382,800
(4)ネットワーク事業		103,100	545,551	△ 442,451
(5)情報発信・出版事業		387,500	835,250	△ 447,750
(6)講師派遣事業		1,096,693	1,636,322	△ 539,629
(7)その他事業		0	0	0
小計		26,110,637	17,166,123	8,944,514
4. その他収益				
受取利息		37	33	4
雑収益		611,979	2,290,827	△ 1,678,848
小計		612,016	2,290,860	△ 1,678,844
経常収益計		27,237,653	20,068,483	7,169,170
Ⅱ 経常費用				
1. 事業費				
(1) 人件費	給料手当	0	60,000	△ 60,000
	法定福利費	0	0	0
	人件費計	0	60,000	△ 60,000
(2) その他経費	仕入	162,500	562,875	△ 400,375
	支払報酬	12,950,272	8,714,021	4,236,251
	印刷製本費	261,650	178,408	83,242
	会議費	61,994	97,723	△ 35,729
	旅費交通費	1,899,455	850,443	1,049,012
	通信運搬費	64,102	8,740	55,362
	消耗品費	293,509	92,443	201,066
	賃借料	50,738	0	50,738
	広告宣伝費	4,400	0	4,400
	接待交際費	3,916	2,625	1,291
	保険料	7,590	2,070	5,520
	租税公課	8,600	3,000	5,600
	支払手数料	45,488	26,583	18,905
	外注費	827,850	377,000	450,850
	雑費	185,150	10,395	174,755
	その他経費計	16,827,214	10,926,326	5,900,888
事業費計		16,827,214	10,986,326	5,840,888
2. 管理費				
(1) 人件費	給料手当	3,909,350	3,565,600	343,750
	法定福利費	308,070	285,848	22,222
	福利厚生費	14,218	13,179	1,039
	人件費計	4,231,638	3,864,627	367,011
(2) その他経費	支払寄付金	0	0	0
	支払報酬	275,274	292,274	△ 17,000
	印刷製本費	35,373	22,880	12,493
	会議費	15,342	7,489	7,853
	旅費交通費	251,732	247,425	4,307
	通信運搬費	213,177	198,229	14,948
	消耗品費	130,891	293,581	△ 162,690
	修繕費	652,300	40,000	612,300
	水道光熱費	224,806	210,347	14,459
	地代家賃	426,000	426,000	0
	賃借料	316,224	318,369	△ 2,145
	広告宣伝費	10,480	5,180	5,300
	接待交際費	21,000	19,800	1,200
	新聞図書費	15,840	0	15,840
	減価償却費	204,080	369,160	△ 165,080
	保険料	86,621	109,421	△ 22,800
	研修費	3,220	0	3,220
	諸会費	17,500	17,500	0
	リース料	9,625	8,250	1,375
	租税公課	2,200	4,250	△ 2,050
	支払手数料	15,705	12,795	2,910
	支払利息	0	1	△ 1
	雑費	435,836	251,301	184,535
	消費税	1,177,600	763,200	414,400
	その他経費計	4,540,826	3,617,452	923,374
管理費計		8,772,464	7,482,079	1,290,385
経常費用計		25,599,678	18,468,405	7,131,273
当期経常増減額		1,637,975	1,600,078	37,897
Ⅲ 経常外収益				
経常外収益計		0	0	0
Ⅳ 経常外費用				
経常外費用計	棚卸資産除却損	0	0	0
税引前当期正味財産増減額		1,637,975	1,600,078	37,897
法人税、住民税及び事業税		79,400	70,000	9,400
当期正味財産増減額		1,558,575	1,530,078	28,497
前期繰越正味財産額		6,054,194	4,524,116	1,530,078
次期繰越正味財産額		7,612,769	6,054,194	1,558,575

<<第22期>> 令和3年度 貸 借 対 照 表
 令和4年6月30日現在

特定非営利活動法人 まちづくり学校

科 目 ・ 摘 要		金 額 (円)		
Ⅰ 資産の部				
1. 流動資産				
現金	28,429			
普通預金	7,017,386			
未収金	3,120			
棚卸資産	1,545,500			
前払費用	334,676			
立替金	30,729			
			8,959,840	
流動資産合計				
2. 固定資産				
什器備品	1			
			1	
固定資産合計				
資産の部 合計				8,959,841
Ⅱ 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	322,082			
前受金	114,000			
預り金	35,490			
未払法人税等	79,400			
未払消費税等	796,100			
			1,347,072	
流動負債合計				
2. 固定負債				
			0	
固定負債合計				
負債の部 合計				1,347,072
Ⅲ 正味財産の部				
前期繰越正味財産額		6,054,194		
当期正味財産増減額		1,558,575		
正味財産の部 合計				7,612,769
負債・正味財産の部 合計				8,959,841

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は、原価基準により、評価方法は最終仕入原価法によっています。

(2) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産は、定率法を採用しています。

(3) 引当金の計上基準

該当する引当金はありません。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(別紙)

3. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科 目	期首取得価額	当期取得	当期減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産 什器備品	148,800	204,080	204,080	148,800	148,799	1
合 計	148,800	204,080	204,080	148,800	148,799	1

4. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科 目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
流動負債 短期借入金	0	0	0	0
固定負債 長期借入金	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0

5. 役員及びその近親者との取引の内容

該当する取引はありません。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科 目	(1) 人材育成	(2) 企画・開発	(3) 調 査	(4) ネットワーク	(5) 情報発信・出版	(6) 講師派遣	(7) その他	事業部門 計	管理部門	合 計
I 経常収益										
1. 受取会費									473,000	473,000
2. 受取負担金										0
3. 受取寄付金									42,000	42,000
4. 受取助成金										0
5. 事業収益	9,755,800	14,668,544	99,000	103,100	387,500	1,096,693	0	26,110,637	612,016	26,110,637
6. その他収益										612,016
経常収益計	9,755,800	14,668,544	99,000	103,100	387,500	1,096,693	0	26,110,637	1,127,016	27,237,653
II 経常費用										
(1) 人件費										
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	3,909,350	3,909,350
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	0	308,070	308,070
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	14,218	14,218
人件費計	0	0	0	0	0	0	0	0	4,231,638	4,231,638
(2) その他経費										
仕入	0	0	0	0	162,500	0	0	162,500	0	162,500
支払寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払報酬	5,150,993	6,907,773	39,000	66,704	0	785,802	0	12,950,272	275,274	13,225,546
印刷製本費	99,375	158,225	0	2,990	0	1,060	0	261,650	35,373	297,023
会議費	38,744	10,050	0	13,200	0	0	0	61,994	15,342	77,336
旅費交通費	650,902	1,159,046	0	8,280	0	81,227	0	1,899,455	251,732	2,151,187
通信運搬費	52,897	7,667	0	294	2,740	504	0	64,102	213,177	277,279
消耗品費	1,162	292,237	0	0	0	110	0	293,509	130,691	424,400
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	652,300	652,300
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0	0	224,806	224,806
地代家賃	0	0	0	0	0	0	0	0	426,000	426,000
賃借料	4,538	46,200	0	0	0	0	0	50,738	316,224	366,962
広告宣伝費	0	4,400	0	0	0	0	0	4,400	10,480	14,880
接待交際費	3,916	0	0	0	0	0	0	3,916	21,000	24,916
新聞図書費	0	0	0	0	0	0	0	0	15,840	15,840
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	204,080	204,080
保険料	1,794	2,530	0	3,266	0	0	0	7,590	86,621	94,211
研修費	0	0	0	0	0	0	0	0	3,220	3,220
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	0	17,500	17,500
リース料	0	0	0	0	0	0	0	0	9,625	9,625
租税公課	3,600	5,000	0	0	0	0	0	8,600	2,200	10,800
支払手数料	24,823	13,640	275	3,631	1,084	2,035	0	45,488	15,705	61,193
外注費	237,000	533,500	42,350	15,000	0	0	0	827,850	0	827,850
雑費	64,150	121,000	0	0	0	0	0	185,150	435,836	620,986
消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	1,177,600	1,177,600
その他経費計	6,333,894	9,261,268	81,625	113,365	166,324	870,738	0	16,827,214	4,540,826	21,368,040
経常費用計	6,333,894	9,261,268	81,625	113,365	166,324	870,738	0	16,827,214	8,772,464	25,599,678
当期経常増減額	3,421,906	5,407,276	17,375	△ 10,265	221,176	225,955	0	9,283,423	△ 7,645,448	1,637,975

《第22期》 令和3年度 特定非営利活動に係る事業会計 財産目録

令和4年6月30日現在

特定非営利活動法人 まちづくり学校

科 目 ・ 摘 要		金 額 (円)	
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	現金	28,429	
	普通預金：第四北越銀行／出来島支店	6,237,847	
	普通預金：第四北越銀行／県庁支店	32,383	
	普通預金：郵便振替	0	
	普通預金：新潟県労働金庫／新潟南支店	11,014	
	普通預金：第四北越銀行／関屋中央支店	736,141	
	普通預金：第四北越銀行／出来島支店	1	
	当座預金：新潟県労働金庫／新潟南支店	0	
			7,045,815
未収金	書籍代金、送料	3,120	
			3,120
棚卸資産	書籍（新マチダス）	800,000	
	書籍（スタイルブック）	745,500	
			1,545,500
前払費用	R4 県階層別研修	165,645	
	R4 西蒲区WS	72,400	
	R4 ブラニイガタ	37,800	
	R4 C o養成講座	16,950	
	R4 まちスクール	3,133	
	R4 西区農業WS	2,894	
	R4 北区WS	260	
	R4 東区WS	94	
	R4.7月分 家賃	30,000	
	R4.7月分 駐車場料金	5,500	
			334,676
立替金	保険料、他	30,729	
			30,729
	流動資産合計		8,959,840
2. 固定資産			
什器備品	パソコン	1	
			1
	固定資産合計		1
資産の部 合計			8,959,841
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	サッシ工事代	220,000	
	社会保険料	71,780	
	電話料、水道料、他	30,302	
			322,082
前受金	R4 ブラニイガタ	90,000	
	R4 まちスクール	18,000	
	R4 会費	6,000	
			114,000
預り金	源泉税	23,920	
	住民税、他	11,570	
			35,490
未払法人税等		79,400	
未払消費税等		796,100	
			875,500
	流動負債合計		1,347,072
2. 固定負債			
	固定負債合計		0
負債の部 合計			1,347,072
III 正味財産の部			
正味財産			7,612,769

監 査 報 告 書

特定非営利活動法人まちづくり学校

代表理事 大 滝 聡 様

代表理事 長谷川敏栄 様

1. 第 22 期（令和 3 年度） 事業報告
2. 第 22 期（令和 3 年度） 活動計算書
3. 第 22 期（令和 3 年度） 貸借対照表
4. 第 22 期（令和 3 年度） 財産目録

上記の書類および関係帳簿について監査いたしました。いずれも適法であり、適正でありましたので報告いたします。

令和 4 年 7 月 25 日

監 事 中 村 早 

令和 4 年 7 月 25 日

監 事 宮崎 道名 

議題 2：報告事項

第 23 期（令和 4 年度）事業方針および活動予算

第 23 期（令和 4 年度）第 2 回理事会（7 月 20 日開催）で承認

第 23 期（令和 4 年度）事業方針と経営方針

〈第 23 期（令和 4 年度）の事業方針〉

事業方針：激変する社会状況のなかで明るい未来に向けた事業を展開する

1. 人材育成講座のさらなる充実と拡大を図る
2. 地域資源を活かした自主事業の可能性を広げていく
3. 事業のわかりやすいPRを行い、より広い共感を得る

経営方針：個々が輝いて活動できる場を構築する

1. 中長期経営ビジョンのプロセスデザインを示す
2. 事業推進部のメンバーの拡充と地域づくりのネットワークの構築を図る
3. 人材育成を目的とした評価の仕組み作りに着手する

2019 年からつづくコロナ禍、ウクライナ戦争勃発、急速な人口減少、高齢化社会へと向かう激変する社会状況のなか、私たちは 2030 年へ向けた中長期経営ビジョンを策定し、地域づくりにおける社会課題の解決に向けた事業を展開することで、明るい未来へ向けた確かな一歩を進めていきたいと考えています。

本年度の事業方針は、一つ目として継続している起業ゼミ、地域づくりコーディネーター養成講座が目的としているまちづくりプレーヤーやコーディネーターの人材育成に加え、ファシリテーター養成講座、それぞれを目指すインターンの受け入れなどにより、人材育成のさらなる充実と拡大を図ります。二つ目は、今年から再開した好評事業の一つであるブラニイガタは継続しながら、その発展形として、健康まちあきるや地域資源の発信など、事業としての可能性を広げていきます。三つ目は昨年より開始した「まちスク」。これまでの個々の活動を公開することでまちづくりの手法を広く知ってもらう活動を始めました。実施する事業についても会員の皆さまをまじめとするまちづくりに関心を示していただいている方々に、私たちの活動をわかりやすく PR し、活動の範囲を広げていきます。

経営方針については、個々が輝いて活動できる場づくりを第一に考えます。2030 年に向けた中長期経営ビジョンのプロセスデザインを策定し、事業の担い手である事業推進部（通称：メダカくらぶ）のメンバー拡充と、各地で活躍する支援員（地域おこし協力隊等）をはじめとする、地域で活動する人たちとのネットワークを構築し協働する体制をつくります。また、人材育成を目的とした評価軸を明確化し、メンバーの認定制度のベータ版を作成することで、人材育成の仕組み作りに着手します。

自 令和4年7月1日 至 令和5年6月30日

特定非営利活動法人まちづくり学校

科目・摘要		22期決算額	予算案	増減	備考
I	経常収益				
1.	受取会費	473,000	496,000	23,000	正会員81名 団体会員1団体
2.	受取寄付金	42,000	50,000	8,000	
3.	事業収益			0	
(1)	人材育成事業	9,755,800	9,317,100	-438,700	
(2)	企画開発事業	14,668,544	13,717,600	-950,944	
(3)	調査事業	99,000	100,000	1,000	
(4)	ネットワーク事業	103,100	100,000	-3,100	
(5)	情報発信・出版事業	387,500	379,500	-8,000	マチダス@2,750円、スタイルブック@1,100円、視察受け入れ等
(6)	講師派遣事業	1,096,693	1,105,260	8,567	
(7)	その他事業	0	0	0	
小計		26,110,637	24,719,460	-1,391,177	
4.	その他収益			0	
受取利息		37	30	-7	
雑収益		611,979	2,000,000	1,388,021	補助金・給付金等
小計		612,016	2,000,030	1,388,014	
経常収益計		27,237,653	27,265,490	27,837	
II	経常費用				
1.	事業費				
(1)	人件費				
給料手当		0	0	0	
法定福利費		0	0	0	
人件費計		0	0	0	
(2)	その他経費				
仕入		162,500	100,000	-62,500	
支払報酬		12,950,272	12,302,758	-647,514	
印刷製本費		261,650	260,000	-1,650	
会議費		61,994	62,000	6	
旅費交通費		1,899,455	1,804,482	-94,973	
通信運搬費		64,102	61,000	-3,102	
消耗品費		293,509	279,000	-14,509	
賃借料		50,738	25,000	-25,738	Wi-fiレンタル等
広告宣伝費		4,400	100,000	95,600	営業活動にかかる経費として
接待交際費		3,916	3,500	-416	
保険料		7,590	7,200	-390	
租税公課		8,600	8,600	0	
支払手数料		45,488	45,000	-488	
外注費		827,850	800,000	-27,850	
雑費		185,150	180,000	-5,150	
その他経費計		16,827,214	16,038,540	788,674	
事業費計		16,827,214	16,038,540	788,674	
2.	管理費				
(1)	人件費				
給料手当		3,909,350	6,510,000	2,600,650	職員2名＋新規雇用(9月～)＋事業推進部副部長
法定福利費		308,070	664,660	356,590	社会保険・雇用保険・厚生年金等
福利厚生費		14,218	30,000	15,782	事務局職員健康診断費3名
人件費計		4,231,638	7,204,660	2,973,022	
(2)	その他経費				
支払寄付金		0	0	0	
支払報酬		275,274	295,274	20,000	Art税理士法人・監査謝金2名
印刷製本費		35,373	33,600	-1,773	富士フィルムビジネス(コピー代)
会議費		15,342	35,850	20,508	会場費(例Mayore4,400円/1時間、県民会館6,750円/半日、ほんぼーと2,700円/半日)
旅費交通費		251,732	351,945	100,213	職員通勤費等
通信運搬費		213,177	200,000	-13,177	電話代、ネット接続費、郵便他
消耗品費		130,891	130,000	-891	アスクル他
修繕費		652,300	150,000	-502,300	室外機撤去費用、壁修復費用、庭木管理等
水道光熱費		224,806	225,000	194	水道・ガス・電気等
地代家賃		426,000	426,000	0	事務局家賃30,000円、駐車料5,500円×12ヶ月
賃借料		316,224	316,224	0	富士フィルムビジネスコピー機リース代
接待交際費		21,000	20,000	-1,000	
新聞図書費		15,840	15,000	-840	
減価償却費		204,080	200,000	-4,080	
保険料		86,621	109,421	22,800	NPO保険39,020円(賠償7,460円障害31,560円)建物共済70,401円
研修費		3,220	100,000	96,780	研究調査にかかる費用を含む
諸会費		17,500	17,500	0	新潟NPO協会10,000円・新潟シティガイド5,000円・社会保険協会2,500円
リース料		9,625	9,625	0	清掃モップ1,375円×6回、ほか
租税公課		2,200	2,200	0	収入印紙等
支払手数料		15,705	12,000	-3,705	振込手数料
支払利息		0	0	0	借入金利息
雑費		435,836	200,000	-235,836	町内会費、IT保守、その他
消費税		1,177,600	1,100,000	-77,600	
その他経費計		4,530,346	3,949,639	-580,707	
管理費計		8,761,984	11,154,299	2,392,315	
経常費用計		25,589,198	27,192,839	1,603,641	
当期経常増減額		1,648,455	72,651	-1,575,804	
III	経常外収益				
経常外収益計		0	0	0	
IV	経常外費用				
棚卸資産除却損		0	0	0	
経常外費用計		0	0	0	
税引前当期正味財産増減額		1,648,455	72,651	-1,575,804	
法人税、住民税及び事業税		79,400	77,000	-2,400	
当期正味財産増減額		1,569,055	-4,349	-1,573,404	
前期繰越正味財産額		6,054,194	7,623,249	1,569,055	
次期繰越正味財産額		7,623,249	7,618,900	-4,349	

第 23 期（令和 4 年度）役員および運営体制

昨年度は組織改編に伴う体制の見直しを図る中で、役職や職責についても検討を重ねてきました。今年度は専務理事、事務局長の役割を再考したスタートとなっています。また、コーディネーターも増やしていく予定です。

■ 役員体制

代表理事	大滝 聡（村上市）	（有）オム・クリエーション
代表理事	長谷川敏栄（柏崎市）	ライブデザイン（株）一級建築士事務所
副代表理事	五十嵐玲子（加茂市）	
理事	池井 豊（南蒲原郡田上町）	グローバルデザイン事務所イケイ
理事	金子 洋二（新潟市秋葉区）	スタジオ・ファイル／大正大学
理事	佐野 智香（燕市）	（株）カントリー・ラボ
理事	田邊 寛子（東京都品川区）	（有）田辺コンサルティンググループ
理事（事業推進部部長）	和田 一良（新潟市東区）	編集工房わらく
監事	中村 昇（新潟市西蒲区）	
監事	宮崎 道名（神奈川県伊勢原市）	（株）カントリー・ラボ

■ 事業推進部

副部長	山賀 昌子（新潟市中央区）	NPO 法人まちラボ
副部長	丸藤 文子（新潟市江南区）	
コーディネーター	荒井 順也（三条市）	
コーディネーター	伊藤 明世（新潟市西区）	P's box
コーディネーター	榎本 淳（長岡市）	
コーディネーター	坂本 裕一（新潟市西区）	
コーディネーター	知野 孝子（新潟市中央区）	CHINO・PLANNING
コーディネーター	中村 美香（新潟市西区）	（有）ミカユニバーサルデザインオフィス
コーディネーター	成田 倫史（福島県）	
コーディネーター	横尾 文子（新潟市中央区）	ふみ編集室
コーディネーター	渡邊 彩（新潟市秋葉区）	新潟中央短期大学／NPO 法人はぐハグ
新コーディネーター	大滝 義隆（南魚沼市）	
新コーディネーター	乙川 千香（新潟市西蒲区）	Atelier ちか室

■ 事務局体制

職員（会計）	石本ゆきい
職員（事務）	野澤 葉子

議題 3：報告事項

理事の選任について

第 22 期（令和 3 年度）第 6 回運営委員会（11 月 10 日開催）で承認

第 22 期（令和 3 年度）第 7 回理事会（11 月 10 日開催）で承認

第 22 期（令和 3 年度）第 8 回理事会（11 月 10 日開催）で承認

第 22 期（令和 4 年度）第 10 回理事会（1 月 25 日開催）で承認

理事の選任について

■理事の辞任

令和3年10月26日で定款変更申請が認証され、理事（旧運営委員）の定数は「15人以上25人以内」から、「5人以上10人以内」になりました。このことから、第6回運営委員会（令和3年11月10日開催）において、以下の理事が辞任しています。

〈令和3年11月10日付で辞任した理事〉※50音順、敬称略

荒井順也、伊藤明世、江川功、榎本淳、丸藤文子、坂本裕一、知野孝子、中村美香、成田倫史、堀昌子、山賀昌子、横尾文子、渡邊彩（以上13名）

■理事の選任と辞任

同日の令和3年11月10日に第7回理事会が開かれ、新たに迎え入れる理事の選任を行いました。推挙された2名はいずれも満場一致で承認されました。

〈令和3年11月10日付で就任した理事〉※50音順、敬称略

五十嵐玲子

三条市生まれ、加茂市在住。元三条市職員（35年勤務）。在職中、コミュニティ担当の時にまちづくり学校と出会う。東日本大震災時に三条市独自で立ち上げた「被災者支援センター」で避難所を中心に活動し、コミュニケーションの大切さを痛感。その後もまちあるき、移住者支援、観光等の事業施策に携わる。大事にしたいものは、老若男女を問わない「人のつながり」。好きなものは「土木工事現場」と「働く車」。

田邊寛子

東京都生まれ。有限会社田辺コンサルタントグループまちひとこと総合計画室取締役副社長。早稲田大学芸術学校・芝浦工業大学・武蔵野美術大学非常勤講師。東京スリパチ学会会員。自主活動として、東京品川宿の商店街を中心に、多世代の趣味と好奇心の交流プラットフォーム「旅するうなぎのねど」を主宰。様々な文化活動や日本各地との交流会などを通じた顔の見える関係づくりを行う。

引き続き、定款変更で追加された専務理事の選任が行われ、推挙された事務局長を務める佐野智香理事が就任しました。

また、この理事会で大滝聡代表理事と和田一良副代表理事の続投に関する話し合いが行われた際、和田理事から新体制へ移行するこのタイミングで、役職だけでなく理事の辞任を希望する旨の申し出があり、協議の結果、可決されました。

■代表理事および副代表理事の互選

同日の令和3年11月10日、第8回理事会において代表理事および副代表理事の互選を行いました。代表理事には現職の大滝聡代表理事に加え、長谷川敏栄理事が共同代表として推挙されました。また、副代表理事には五十嵐玲子理事が推挙され、満場一致で承認、いずれの被推挙者も承諾したことから、再任と就任が決定しました。

■理事の選任

令和3年11月30日開催の第9回理事会で事業推進部の部長が理事となり、経営や組織運営にも関わることが決まりました。その後の事業推進部会議において、部長には和田一良さんが投票によって選ばれ、令和4年1月25日開催の第10回理事会で選任、満場一致で承認されました。

なお、正式には就任承諾書が提出された令和4年2月1日付けでの理事就任となっています。